

社会教育委員会会議 令和7年度1月臨時会会議録

- 【事務局】 伊勢原市教育委員会教育部社会教育課
【開催日時】 令和8年1月28日(水) 午後2時～4時
【開催場所】 伊勢原市立中央公民館3階 会議室A
【出席者】 古里委員(議長)、石塚委員(副議長)、岩崎委員、板倉委員、杉山委員、園山委員、細谷委員、鶴田委員、久保蘭委員、白井委員、宮村教育長、熊澤教育部長、立花歴史文化推進担当部長兼教育総務課歴史文化担当課長、林教育部参事兼図書館・子ども科学館長、青木社会教育課長、坂本社会教育係長、岩田主事
【欠席者】 白鳥委員、宮林委員
【公開の可否】 公開可
【傍聴者数】 0人

<審議の経過>

- 1 開会 社会教育課長
- 2 あいさつ
 - (1) 古里議長あいさつ
 - (2) 宮村教育長あいさつ
- 3 報告事項
 - (1) 令和8年伊勢原市はたちのつどいの開催結果について
- 4 協議事項
 - (1) 公民館まつりにおける提言書の周知について
 - (2) 社会教育委員会会議の活動研究について
- 5 その他
- 6 会議要旨

議長 それでは、報告事項(1) 令和8年伊勢原市はたちのつどいの開催結果について、事務局から説明をお願いします。

事務局 配付資料に基づき、令和8年伊勢原市はたちのつどいの開催結果について説明。
○令和8年伊勢原市はたちのつどいの開催結果について【資料1】

議長 ただいま事務局から報告のありました内容について、御質問等ございましたら御発言をお願いします。

委員 議長の代わりに令和8年伊勢原市はたちのつどいに出席いたしました。はたちの誓いを代表して5名が行い、笑顔に助けられたという人や、家族や教師に支えられ自分も教師になりたいという人、管理栄養士になりたいという人もいました。みんなしっかりしていて、大変良い話を聞かせていただきました。御報告させていただきます。

議長 よろしいでしょうか。それでは続きまして、協議事項(1) 公民館まつりにおける提言書の周知について、事務局から説明をお願いします。

- 事務局 配付資料に基づき、公民館まつりにおける提言書の周知について説明。
○公民館まつりにおける提言書の周知について【資料2】
- 議長 ただいま事務局から説明のありました内容について、御質問や御意見等ございましたら御発言をお願いします。
- 委員 社会教育委員の提言となっておりますが、公民館まつりの当日、手に取って見られるようにプリントアウトして置いておいたらどうでしょうか。
- 事務局 当日は閲覧用の提言書を用意する予定です。
- 委員 この展示を見てわかるのでしょうか。
- 委員 自分たちは一緒に話し合ってきたからわかりますが、少しわかりづらいです。
- 事務局 色味が必要であれば、ペンで書き足すとかします。提言書のコーナーには、当日の担当者の配置はない予定です。
- 委員 社会教育委員会議とは何か、ということがわからないと受け入れられないのではないのでしょうか。タイトルはちょっと固いし、文字が多いと思います。わかりやすく写真を入れたらどうでしょうか。
- 委員 写真があった方がいいですね。成瀬のおまつりなどの写真があるので、事務局にデータを送付します。
- 委員 提言書の周知が議題の中に書かれていませんが、実際、我々が活動した結果こういう提案だという結果のプロセスが説明されていないので、これだけ見てもわからないと思います。
- 議長 このサイズでやるとして、半分は社会教育委員会議の取組の内容、あと半分はどんなことを提言しているか、できるだけわかりやすくしたらどうでしょうか。
- 委員 提言書を御自由に持って帰ってもらったらどうでしょうか。なかなか、一枚の展示を見て感想はないと思います。興味関心がある人にじっくり読んでもらうのがいいと思います。
- 事務局 今のところ、展示という形で進めています。公民館まつりで、スペース等の都合で配布ができるか確認します。
- 議長 この提言書を公民館まつりで、どう展示していくか、提言書の中身だけでなく、それに至るまでのプロセスも検討した方がいいか、皆さんの意見はどうでしょうか。また、文字が多いとか、視覚的な工夫という意見もありました。写真に関しては、データをお持ちであれば、事務局に送っていただければと思います。これらの意見を踏まえ、作り直していただいてもよろしいでしょうか。
- 事務局 整理させていただき、再度、皆さんに確認していただきます。
- 議長 必要最低限の内容や社会教育委員会議の説明などを加えると結構難しい作業

であると思います。可能な限り文字を短くしても省けない部分もあります。写真を含めて再度提示していただきたいと思います。

3ページはよろしいでしょうか。次に4ページの質問案に移ります。何か御意見はございますか。

委員 例えば、過去3年間に地域コミュニティに参加しましたかなど、回答しやすいようにしたらどうでしょうか。

議長 確かに、アンケートは結構面倒くさいので、わかりやすくして、参加したことがあるかなど、ハードルを下げていくことは必要です。

委員 公民館まつりに行った時に、介護をされている人に会いました。普段、参加できない人にも、こんなイベントなら参加したいというような質問もいいと思います。障がいを持った方もどのようなイベントなら参加したいか、誰でも参加できるように、市民の要望を聞けたらいいですね。

議長 元々、質問案が3つあって、提言書に対する意見、自由に広く意見を聞くこと、全体の感想となっています。この提言を踏まえて、どのようなイベントであれば、参加したいですかという感じでもよいと思います。

委員 なかなかこれらの質問に答えるのは、ちょっと難しいかなと思います。選べるようにしたらどうでしょうか。

委員 答えやすくした方がいいですね。どういうものに参加したいとかでどうでしょうか。

教育長 公民館まつりという限られた時間とあの場の雰囲気、じっくり読んで感想をいただくのはちょっと難しいだろうと思います。原案のとおり、これを見て感じたことでも何でも書いてもらうのがいいと思います。この一枚をブラッシュアップしていくという考え方もありますが、事務局が多分、一番大きな活字で見出しを作ってくれました。今回の提言書のメインテーマであり結論でもあるわけで、この一番大きな見出しを見て何か感じたことを書いてもらう、提言書そのものへの深い感想はあの場所ではいただけないが、提言書のメインを踏まえて感想を書いてもらうのがいいでしょう。

委員 あなた自身はどんなイベントがあれば参加したいか、今までどんなことに参加したかということでもいいと思います。

議長 今、追加の質問を含めて5問くらいになったかなと思いますが、展示スペースの問題もありますが、ここでは絞らず、回答したいものに回答してもらうようにし、スペースについては工夫するようにしてもらいます。質問は絞らないで残しておくのでよろしいでしょうか。

委員 ボリュームを置きすぎないようなアンケートで、年代を記入してもらうのがいいと思います。

議長 いただいた御意見を踏まえながら、例えば年代がわかるような工夫は可能な限りしてやっていくのですが、この展示を見たものに対するリアクションをまず出してもらうということが軸になります。

委員 「みなさんの意見を聞かせてください。」は「みなさんの声を聞かせてくださ

い。」の方がいいと思います。

議長 そのようにすることでよろしいでしょうか。他はよろしいでしょうか。それでは続きまして、協議事項（２）社会教育委員会議の活動研究について前回に引き続き協議をしたいと思いますので、私から説明させていただきます。

議長 配付資料に基づき、社会教育委員会議の活動研究について説明。
○社会教育委員会議の活動研究（社会教育委員会議の提言作成の進め方）について【資料３】

議長 ここまでの説明で質疑等がありますか。

委員 <質疑なし>

議長 では協議に入ります。皆さん、いかがでしょうか。

委員 石田地区の地域学校協働活動推進員の活動や、また高森地区は大工さんを中心として神社でイベントを開催し、子どもたちのためにいろいろな体験ブースをいっぱい作ってくれるような取組をしています。地域の人と触れ合うということをやっていますが、ずっと続くかが大きな課題です。地域学校協働活動推進員や学校の協力も必要だと思います。

委員 Bグループの内容について、もう少し説明していただきたい。

議長 社会教育施設というと、頭の中にイメージしたのは、公民館、図書館・子ども科学館です。他に、児童館や福祉施設、コミュニティセンター、スポーツ施設などの施設もありますが、あまり広げすぎると1年間では調査しきれない。まずは、社会教育施設のことを調べてみてはと考えました。

委員 ソフト、ハード面の話があるのではないのでしょうか。

議長 それぞれ必要だと思います。ハード面はお金がかかるし、何かすぐに解決するわけではないかもしれませんが、可視化しておくこと、見える形にしておくことが大事だと思います。

委員 今後のためにも提案することが必要です。

委員 資料館や美術館なども入れたいです。

委員 道の駅の話もあります。

議長 当初イメージしたのは、公民館、図書館・子ども科学館ですが、他の社会体育関連施設なども含めるべきというのであれば、専門部会の中で議論し決めていただければいいと思います。

委員 まずはどのような施設があるかを全部上げてみるのもいいですね。

議長 趣旨を明確にしておきたいのは、社会教育施設の視点でいうと社会教育施設がどうあるべきかというようなことではなく、社会教育施設における活動を通じて、地域の人たちがどんなふうに顔がみえる関係を作っているかという方が重要で、活動に視点を当てるのが大事だと思います。

委員 社会教育施設を、あまり限定をしなくてもいいのではないのでしょうか。例えば、神社のおまつりとか、盆踊りとかも大事なコミュニティだと思います。ある程度、フリーハンドでもいいと思います。

委員 ミニサロンをやっていますが、身近な地域から始めるのも良いではないでしょうか。

委員 岡崎地区で高齢者福祉に携わっていますが、最寄りの公民館は遠いので、地域の拠点にはなっていません。岡崎福祉館とか大句の自治会館が拠点で、地域の講演会やおまつりをやっています。

議長 顔がみえる地域コミュニティづくり自体は、社会教育だけで完結するものではないと思っています。例えば、おまつりなど、いろいろなところでやられているのではないのでしょうか。いろいろな切り込み方はありますが、今回、社会教育委員会議ということで、社会教育についての提言を作っていくべきだと考えます。

委員 地域学校協働活動推進員との連携に光をあてるのはどうでしょうか。

委員 地域の格差というか、それぞれ違いがあって、情報をもらっていく時に、集め方が難しいと思います。

委員 何ができるのか、いろいろと考えながら、皆さんのお話を聞いていましたが、まず、学校として心掛けているのは、地域と連携することによって、子どもや大人がお互いに顔がみえる関係になってほしいと思っています。

今回は、学校教育からのアプローチで社会教育をみていくというのが面白いと思います。学校が核になるということはとてもいいことですが、学校だけだと大人と大人ということがあまり出てこなくなるので、社会教育施設というところに光を当てるのはいいと思います。

議長 社会教育施設にはどこまで含め、どこに光をあてるか、皆さんの御意見はどうでしょうか。

委員 この案のままでいいのではないのでしょうか。

議長 公民館職員を退職された方とお話をすると、やはり施設の中にいると施設の中しか見えない。退職してから、実は外側にいろいろなものがあるということに気づいたと言っていました。例えば、伊勢原の公民館の職員は、どういうように地域を見ているかわかりませんが、公民館の中だからこそ見えるものと公民館の中にいるから見えにくいものもあると思います。

例えば、公民館の職員は、コミュニティ作りのためのいろいろな取組を一生懸命やっているはずですが、見えているもの、見えていないものがあるはずで

委員 公民館の外側で活動していますが、例えば、図書館はヤングアダルト世代の利用が少ないようです。先日、広報いせはらで図書館の特集をしておりましたが、図書館の中では会話は難しい状況にあります。

議長 いろいろと調査する中で、AとBグループが重なるところがあってもいいと思っていますし、合同で調査してもいいのかなと思っています。

趣旨文についてはこれでよろしいでしょうか。A Bの班分けについてはよろしいでしょうか。二つの柱を立てて、社会教育施設についてはどこまで対象にするか専門部会の中で確認していただいて、どこに光を当てていくかを考えていただきたい。

委員 <質疑なし>

議長 よろしいでしょうか。それでは、各グループの代表者と専門部会の日程を決めていただきたいと思います。

委員 Aグループは細谷委員、2/24
Bグループは石塚委員、2/27

議長 よろしいでしょうか。他に御意見等はどうでしょうか。

委員 身体障がい者の方と一緒に公民館まつりに行きましたが、その時に改善点のアドバイスをいただきましたが、まだ、改善されているところがほとんどありませんでした。提言書にもありますので、ちょっと考えていただきたいと思います。

教育長 できるところから進めたいと思います。

議長 よろしいでしょうか。(2)協議事項についてはこの程度にしたいと思います。(3)その他について、事務局から説明をお願いします。

事務局 中央公民館が令和7年度第78回優良公民館表彰として文部科学大臣表彰を2月6日にいただきました。また、伊勢原南公民館も神奈川県公民館連絡協議会優良公民館表彰をいただきましたことを御報告いたします。

議長 ただいま事務局から報告のありました内容について、御質問等ございましたら御発言をお願いします。

委員 <質疑なし>

議長 他にはよろしいでしょうか。これをもちまして本日の議事は終了いたします。これからの進行は事務局にお願いいたします。

事務局 これで本日の日程はすべて終了いたしました。閉会にあたりまして副議長から御挨拶をお願いいたします。

副議長 閉会の辞

以上